

# 和華蘭の窓

## 長崎大学附属図書館報

THE BULLETIN OF THE NAGASAKI UNIVERSITY LIBRARY

2012年(平成24年)12月31日 第117号

和華蘭(わからん)とは日本・中国(東洋)・オランダ(西洋)がミックスした長崎独特の文化様式を表現する言葉です。

Anton Johannes Cornelius Geerts

C.G.van Mansvelt

K.W.S.B.van Leeuwen  
van Duiverbode

右上：3人のお雇い外国人教師たち  
左：長崎の病院 Hospital of Nagasaki (長崎養生所本館)  
(共にマンスフェルトコレクションより)

### 目 次

|                                                                     |        |
|---------------------------------------------------------------------|--------|
| 学習・教育支援の新たな展開 (学術情報サービス課長 小川 稔)                                     | 2p     |
| 中央図書館改修工事状況                                                         | 3p     |
| 2012年図書館ガイドンス                                                       | 4・5p   |
| データベース講習会 (Scopus・SciFinder・eol・日経テレコン・EndNoteWebなど)                | 6p     |
| 展示会「マンスフェルトが見た長崎・熊本」／新DB「The Nagasaki Shipping List and Advertiser」 | 7p     |
| Library Lovers'2012                                                 | 8・9p   |
| <b>職員出張・研修報告</b>                                                    |        |
| 在外日本古写真調査報告ーギメ東洋美術館・ライデン大学図書館 (情報管理班班長 下田研一)                        | 10・11p |
| 第13回西洋古典資料保存講習会 (橋田香織)                                              | 12p    |
| ミュージアムIPM支援者研修 (宮脇千幸)／大学図書館職員長期研修 (山本知美)                            | 13p    |
| 電子ブック / 本学関係寄贈図書・「出島の医学」紹介                                          | 14・15p |
| 情報スクランブル (冬休み長期貸出・土日祝日開館時間延長)                                       | 16p    |

## 学習・教育支援の新たな展開

学術情報サービス課長 小川 稔

### 新たな学びの場としてのラーニングcommons

現在、中央図書館は改修工事を行っており、平成25年1月10日に建物が完成し、その後、テーブルや椅子、書架の設置、図書やパソコンなどの整備を行い、4月1日にリニューアルオープンします。

新しい建物になって大きく変わるところは、1階にラーニングcommonsやギャラリー、地下1階に多目的ルームなどの賑わいや活気のある学習やイベントの場を設け、2階や3階での個人が学習や研究に集中できる場と区分して、利用者の学習形態に即した環境を提供することです。そして、各フロアに応じた図書館の使い方を提示していきます。

とりわけ1階のラーニングcommonsでは、「人と人」、「人と情報」をつなぐことを重視し、学生による図書館サポーターが学習支援を行い、パソコンの操作方法を教えたり、イベントを企画するなど、図書館の場や資料を活用した新たな学びの場を作っていきます。

### モジュール科目に対応したサービス

図書館は、利用者が館内で勉学に励み、パソコンを使って情報収集やレポート・論文を作成するための場所です。また、学習・教育・研究の基盤となる図書・雑誌や電子的情報を収集し、提供する組織です。

図書館は、学生用図書として、本学のシラバスに記載されたテキストや参考図書を購入し、利用に供しています。平成24年度後期から開始された全学モジュールについても、同様に資料の利用に供しています。

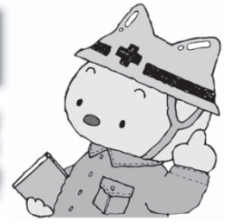
全学モジュール科目は、対象となる分野が広いことから、学習する上で、テキストだけでなく関連図書や関連情報を活用することが重要となってきます。このことから、図書館では、全学モジュール科目に応じた授業関連図書ナビゲーション（パスファインダー）を順次整備し、授業科目に関連した図書や情報を得る手段を提供していきます。これによって、学生が授業の理解を深めることが期待できます。

### NU-Web と図書検索システムの連携を検討

学生が授業科目の関連図書を探すには、パスファインダーのほか、NU-Webシステムのシラバス記載のテキストから必要とする関連図書の情報を得ていくのが、有効な手段の一つです。現時点で考えているのは、Web上のシラバス記載のテキストをクリックすると、外部の検索サービス（国立情報学研究所のデータベースCiNii BooksかWebCat Plusを想定）の検索結果を画面上で表示する仕組みです。これによって、授業科目の関連図書の情報が得られ、学習範囲が広がるとともに深まることが期待できます。



# リニューアルに向けて着々と進行中 中央図書館改修工事



2012年4月にスタートした中央図書館の耐震改修工事も、来春のリニューアルオープンに向けて、いよいよ終盤に差し掛かってきました。今号では、リニューアル後の図書館がどのように変わるのか？特に注目していただきたい部分に焦点を当てて、改修工事の現状をご紹介します。



## POINT 図書館の入口

以前の図書館の入口は、石階段を上った2階にありましたので、アクセスが悪いというのが難点でした。リニューアル後は1階の玄関が、図書館の入口になりますので、気軽に立ち寄っていただけるのではないかと思います。もちろんスロープがついて、バリアフリー仕様になっています。

また、ここの玄関部分には、ガラスが入って、一面ガラス張りになりますので、太陽の光を浴びた明るい玄関になりそうです。

## PICK UP ラーニングコモンズ

新しい図書館の目玉ともいえる、“ラーニングコモンズ”が入る1階部分の様子です。

ラーニングコモンズとは、学生の自主的な学習を支援するためのサービス・資料・設備を提供する空間です。

こちらには、学生用PCや軽雑誌、視聴覚資料を配置するほか、グループディスカッションをしたり、プレゼンテーションなどの練習を行う環境を整えていく予定です。



## CHECK 座席数も増えます！

机や本が無いと、意外と広く感じますが、それでも、特に試験中は座席が足りない状況が続いていました。リニューアル後は、より多くの方に利用していただけるように、座席数もアップする予定です。

また、貸出可能な開架図書や新書・文庫などを2階に、参考図書や雑誌といった、館内でご利用いただく資料を3階に、と分けて配架するなど、利用しやすい図書館作りを心がけていきます！



**2013年4月1日(月)**  
**リニューアルオープン決定！**  
**新しい中央図書館にご期待ください。**



# 2012年図書館ガイダンス

図書館を効果的に活用して、研究や学習をよりスムーズに進めていただけるよう、今年も春から秋にかけて、各館で図書館ガイダンスを行いました。

学部や学年に応じて、目的にあったオーダーメイド型のガイダンスを図書館の職員が行いますので、授業の一環として、また卒論等の執筆の基礎学習として、ぜひご利用ください。

## 資料収集ガイダンス&卒論対策ガイダンス(中央館)

中央図書館では、4月9日～5月24日にわたり、新入生を対象とした教養ゼミナール「資料収集ガイダンス」を開催しました。

現在、耐震改修工事のため、規模を縮小して開館していることもあり、教養教育講義棟の端末室をお借りして行いました。

図書館の中で実際に資料を探すといった実習が出来ない分、検索演習に重点を置いて、たくさんの演習問題に取り組んでいただきましたので、OPACやCiNiiなどのデータベースもしっかりと理解していただけたのではないかと思います。

館内ツアーは、昨年と同じくバーチャルで行いましたが、改修工事後は、資料の配置等も変わってきますので、来春は新一年生だけでなく、在学生に向けても、図書館の利用案内を含めたガイダンスを積極的に行っていきたいと考えています。



資料収集ガイダンス風景

### 教養ゼミナール 資料収集ガイダンス 4月～5月 1年生対象

|             |              |
|-------------|--------------|
| [教 育 学 部]   | 20クラス (234名) |
| [環 境 科 学 部] | 13クラス (129名) |
| [工 学 部]     | 30クラス (393名) |
| [水 産 学 部]   | 11クラス (114名) |
| [薬 学 部]     | 8クラス (79名)   |

### 文献検索ガイダンス 4月24日

|            |     |     |
|------------|-----|-----|
| [工学部応用化学科] | 3年生 | 57名 |
|------------|-----|-----|

### 図書館ガイダンス 7月19日

|             |     |     |
|-------------|-----|-----|
| [環 境 科 学 部] | 2年生 | 10名 |
|-------------|-----|-----|

### 図書館ガイダンス 10月 9日

|           |     |     |
|-----------|-----|-----|
| [教 育 学 部] | 3年生 | 10名 |
|-----------|-----|-----|

また、上級生については、学科やゼミなどの単位で、卒論執筆を見据えた文献検索ガイダンスを行いました。適切な検索語の設定や文献検索のコツ、参考文献の見方・書き方など、一歩進んだ資料収集の方法や論文執筆のポイントを解説しました。  
(参考調査担当)

<先生方へ>ガイダンスを授業に活用されませんか？

日時・内容はご相談に応じます。何名からでも結構です。

お申込みは下記ページからお願いいたします。

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/guidance/>

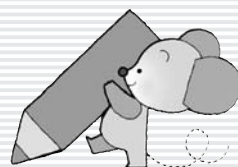
## 図書館ガイダンス随時受付中！

大学での学習、研究を進めていく上で、困っていることはありませんか？

疑問や不安は、図書館のオーダーメイドガイダンスで解決しましょう！

図書館の職員が、ご希望に沿った内容を詳しく解説します。

おひとりでも、お友だちと一緒でも構いません。お気軽にお申込みください。



### お問い合わせ・お申込み

|                |              |                             |
|----------------|--------------|-----------------------------|
| 中央図書館(参考調査担当)  | 095-819-2200 | sanko@lb.nagasaki-u.ac.jp   |
| 医学分館(医学情報担当)   | 095-819-7014 | medinfo@lb.nagasaki-u.ac.jp |
| 経済学部分館(経済情報担当) | 095-820-6309 | ecoinfo@lb.nagasaki-u.ac.jp |

## 資料収集ガイダンス&医学系文献検索講義(医学分館)

| 医学分館館内ツアー          |      |
|--------------------|------|
| [医学科1年]            | 116名 |
| [保健学科1年]           | 106名 |
| [国際健康開発研究科]        | 10名  |
| 「情報基礎」医学系文献検索ガイダンス |      |
| [医学科1年ほか]          | 118名 |
| [保健学科1年]           | 107名 |
| [歯学部1年]            | 50名  |
| 「医と社会」資料収集ガイダンス    |      |
| [医学科1年]            | 116名 |
| 教養ゼミナール 資料収集ガイダンス  |      |
| [保健学科1年]           | 107名 |
| [歯学部1年]            | 49名  |
| 文献検索ガイダンス          |      |
| [保健学科看護学専攻4年]      | 100名 |
| [医歯薬学総合研究科保健学専攻M1] | 13名  |
| [国際健康開発研究科M1]      | 13名  |
| [長崎大学病院看護部]        | 50名  |

医学分館では今年も学部・大学院の新入生および在学生を対象に館内ツアーや図書館の利用法や文献検索方法などの図書館ガイダンスを実施しました。

中でも長崎大学病院の看護師の方を対象としたガイダンスを、今年は初めて実施することができました。病院看護部と連携して看護研究を行なう看護師向けに医中誌WEBやPubMedによる文献検索の方法や医学分館・保健学科図書室・病院共同図書室の利用法について講習を行いました。(医学情報担当)



看護研究研修会 文献検索の方法と実際(11/8)

## 新入生向け&上級生向けガイダンス(経済学部分館)

経済学部分館では、毎年4月から6月にかけて「経済学部分館ガイダンス」を実施しています。

経済学部の新入生に対して、今年も図書館の職員が、館内の資料配置の説明やパソコンを使った資料収集方法についての説明などを行いました。

また、上級生向けの「情報検索ガイダンス」も実施し、資料やデータの集め方、ウェブ上で論文を見る方法、参考(引用)文献や著作権についてなど、論文やレポート作成時の情報収集に役立つ説明を行いました。

経済学部分館では、ガイダンスの受講人数が年々増えていますが、同じ内容の講義を行うのではなく、受講を依頼する先生の希望に沿って、その都度内容を変更しています。今年も「日経テレコンについて詳しく説明してほしい」、「雑誌記事論文の探し方に重点を置いてほしい」等の要望に沿った講義を行いました。

また、受講者数が多く、経済学部分館内のパソコンで対応できない場合には、経済学部本館4階のメディアステーションも使い講義を行っています。

4月から6月に限らず、いつでも個別の利用案内や情報検索ガイダンスもお受けしております。機会がありましたら是非お申し込みください。(経済情報担当)



ガイダンス風景

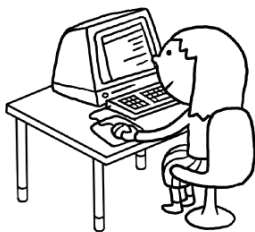
# データベース講習会を開催しました!

附属図書館では、長崎大学で契約中の各種データベースを学習や研究、論文執筆等に役立てていただくために、外部より講師の方を招いて、定期的にデータベース利用講習会を開催しています。

今年度も、例年要望が高い文献情報データベースをはじめ、様々な分野のデータベース利用講習会を開催しました。

また、昨年大好評だった文献管理ツール「EndNoteWeb」の利用講習会を今年も開催。

今年は話題のフリーの文献管理ツール「Mendeley」の講習会も併せて実施することで、それぞれの使い勝手の違いを見比べていただくことができたのではないかと思います。



## SciFinder利用講習会

＜文教地区＞ 教養教育講義棟229番教室

- ① 5/16(水) 10:30～12:00 参加者 8名
- ② 5/16(水) 14:30～16:00 参加者 16名
- ③ 5/17(木) 10:30～12:00 参加者 13名
- ④ 5/17(木) 12:50～14:20 参加者 27名

講師：化学情報協会 千葉康弘氏

よりたくさんの方に参加していただくために、同じ内容で4回実施しました。

## Scopus利用講習会

＜文教地区＞ 教養教育講義棟229番教室

- 初) 6/20(水) 14:30～16:00 参加者 29名
- 中) 6/21(木) 14:30～16:00 参加者 24名

＜坂本地区＞ 医学部CBT室

- 初) 6/21(木) 10:30～12:00 参加者 22名
- 中) 6/20(水) 17:00～18:30 参加者 24名

講師：エルゼビア・ジャパン 恒吉有紀氏

内容のレベル・・・初)初級, 中)中級

## 日経テレコン21利用講習会

＜片淵地区＞ メディアステーション1, 2

- 7/3(火) 14:30～15:50 参加者 25名



## CINAHL利用講習会

＜坂本地区＞ 保健学科304講義室

- 10/15(月) 16:00～17:30 参加者 19名

講師：EBSCO社 齋藤卓男氏

保健学科の講義室に情報メディア基盤センターの端末が設置されたため、今年は保健学科棟での開催が実現しました。看護学専攻の学部学生・大学院生に多数参加していただきました。

## eol利用講習会

＜片淵地区＞ メディアステーション1, 2

- ① 10/24(水) 14:30～16:00 参加者 5名
- ② 10/24(水) 16:10～17:40 参加者 37名

講師：株式会社プロネクサス 大口健一氏

- ① 教員・院生対象 / ② 学部生対象

就職活動だけでなく、学習や研究にも活用できますので、是非ご利用ください。

## EndNoteWeb利用講習会

＜文教地区＞ 教養教育講義棟229番教室

- 10/29(月) 14:30～16:00 参加者 23名

＜坂本地区＞ 医学部CBT室

- 10/29(月) 17:00～18:30 参加者 61名

講師：ユサコ株式会社 加藤博之氏

坂本地区は、過去最高の参加者数となり、改めて、多くの方が文献管理ツールに高い関心をお持ちであることがわかりました。

## Mendeley利用講習会

＜文教地区＞ 教養教育講義棟228番教室

- 11/28(水) 14:45～15:45 参加者 27名

＜坂本地区＞ 医学部CBT室

- 11/28(水) 16:30～17:30 参加者 49名

講師：スエッツインフォメーション

株式会社 北麻美子氏

無料文献管理ツールでありながら、高機能なサービスを提供している点が高評価でした。

長崎市立図書館との共催により古写真展を開催(10月3日～10月14日)

## 没後100年記念 マンスフェルトが見た長崎・熊本 ～古写真で見る近代医学校の成立～

附属図書館は、幕末から明治初期に長崎府医学校（長崎大学医学部の前身）を発足させるなどの業績を残したオランダ人医学教師マンスフェルト（1832-1912）が収集した写真画像97点を子孫から購入しました。当時の長崎や熊本などの街並みや人物を写したこれらの画像を整理、解析し、古写真集を出版するとともに、長崎、福岡、東京、北海道、兵庫で巡回展を開催しています。

第1回目の展示会は、10月3日(水)～10月14日(日)の期間、長崎市立図書館多目的ホールにて開催しました。

会場には多くの市民が足を運び、「I.マンスフェルトが見た長崎」、「II.マンスフェルトが見た熊本」、「III.明治初期の長崎－上野彦馬の写真集から」、「IV.幕末の精得館と長崎－ボードインアルバムから」で構成された展示に感慨深く見入っていました。(IIIとIVは長崎会場でのみ展示)



漁村茂木にて(1872年頃撮影)



マンスフェルトが見た長崎・熊本：古写真で見る近代医学校の成立  
= C.G. van Mansvelt Album Nagasaki & Kumamoto  
／長崎大学附属図書館企画・編集(長崎文献社発行 2012.10)

日本最初の近代的(英字)新聞を電子化公開

## The Nagasaki Shipping List and Advertiser

附属図書館では、幕末の1861年に長崎の外国人居留地で発行された日本最初の近代的(英字)新聞「The Nagasaki Shipping List and Advertiser」(以下NSLA)を電子化し、平成24年9月に公開しました。当時、英国人A.W.ハンサードによって、全28号発行されたNSLAの第3号から最終号(第1、2号は世界的な欠号)の記事全文を検索、閲覧することができます。

現在、NSLAの原本を有するのは英国図書館のみとされますが、今回の電子化公開により世界中からのアクセス向上を図り、NSLAの歴史的価値を認知普及させることを目的としています。

なお、このデータベースは、財団法人図書館振興財団の助成を受け構築に至りました。



「The Nagasaki Shipping List and Advertiser」は、図書館ホームページの「長崎大学電子化コレクション」からご覧いただけます。 <http://gallery.lb.nagasaki-u.ac.jp/nsla/index.html>

## 九州地区大学図書館合同キャンペーン library Lovers 開催報告

Library Lovers'とは「図書館をもっと身近に感じてもらいたい」という思いから、九州地区の大学図書館が合同で行なっているイベントです。一昨年・昨年に引き続き、今年も10月22日(月)～11月19日(月)にかけて、2つの合同企画と長大独自企画を開催しました。

### 合同企画

### 本で、旅する。－九州文学地図－

合同企画の1つである「本で、旅する。－九州文学地図－」では九州・沖縄に縁のある本に関するコメントを募集し、長崎大学で34件、九州地区全体で570件ものコメントをいただきました。

コメントは「カステラ(長崎)」や「博多ラーメン(福岡)」、「スイカ(熊本)」など各県の特徴をあしらったオリジナルの投稿用紙に記入してもらい、それを医学分館・経済学部分館に用意した九州の地図に貼り付け、長崎大学オリジナルの文学地図を作りました。



▲「九州文学地図」(医学分館)

#### ▼オンライン版「九州文学地図」



今回は図書館内の掲示だけではなくオンラインでも「九州文学地図」を公開しました。Google Mapを利用して全ての参加館に投稿されたコメントを縁のある場所に直接貼り付ける形でイベント参加館やオンラインから投稿された全てのコメント(重複含む)を掲載しました。

九州に関わる図書であればジャンルを問わず投稿をいただき、長崎に縁のある本をはじめ長大図書館に所蔵している作品も多数あります。地元「九州」にこだわった文学地図が、皆さまと本との新たな出会いのきっかけになれば嬉しいです。

すべてのコメントは「オンライン版九州文学地図」からご覧いただけます  
<http://libraryloverskyushu.blog.fc2.com/blog-entry-229.html>



### 長崎大学独自企画



選書風景(選書ツアー)

### 選書ツアー・ブックハンティング

キャンペーン期間中に、長崎大学の独自企画として3館で選書ツアーとブックハンティングを開催しました。選書ツアーは紀伊國屋書店長崎店を会場に、10月25日(木)に経済学部分館、26日(金)に中央図書館の2回実施しました。坂本地区では生協3店舗(医学部・歯学部・保健学科)で、10月25日(木)から31日(水)の好きな時間に来ていただいて選書してもらったブックハンティングを行いました。

購入された本**278冊**(中央館:**122冊**、医学分館:**90冊**、経済分館:**66冊**)は各館の特設コーナーで展示中です。ぜひご利用ください。



## 合同企画

九州地区大学図書館  
貸出ランキング

参加した九州地区にある19の大学図書館で貸出回数の多い図書をまとめ、九州地区の大学図書館全体の貸出ランキングを発表しました。ランキングは、「歴史」「哲学」「社会科学&産業」「教育」「教育(幼児教育分野・各県(市)の教員採用試験関連本を除く)」「自然科学」「医学」「技術&情報科学」「芸術」「語学」「文学」「キャリア&就活」の12分野でも作成しました。

ランキング結果はキャンペーン期間中、長大図書館の各館でも掲示しました。

総合  
Top10

1,2位の「日本十進分類法」は司書課程のある大学で非常に利用が多いそうで、トップにランクイン。3～6位の「TOEICテスト新公式問題集」シリーズはTOEIC関連図書の中で唯一の公式問題集。長大でも利用が多く、九州地区では英語学習に力を入れている大学が多いことが分かります。

| 順位 | タイトル                                        | 所 在   | 請求記号            |
|----|---------------------------------------------|-------|-----------------|
| 1  | 日本十進分類法 新訂 9 版:一般補助表・相関索引                   | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 014.45  Mo45  2 |
| 2  | 日本十進分類法 新訂 9 版:本表編                          | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 014.45  Mo45  1 |
| 3  | TOEICテスト新公式問題集 Vol. 4                       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 830.79  E24  4  |
| 4  | TOEICテスト新公式問題集 Vol. 2                       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 830.79  E24  2  |
| 5  | TOEICテスト新公式問題集 Vol. 1                       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 830.79  E24  1  |
| 6  | TOEICテスト新公式問題集 Vol. 3                       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 830.79  E24  3  |
| 7  | 植物図鑑 / 有川浩著                                 | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 913.6  A71      |
| 8  | もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら / 岩崎夏海著 | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 913.6  I96      |
| 9  | 謎解きはディナーのあとで1 / 東川篤哉著                       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 913.6  H55      |
| 10 | 1Q84 / 村上春樹著 ; book 1                       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ | 913.6  Mu43  1  |

医学  
Top10

2,5,6,11位の「標準」シリーズや3,4位の「病気がみえる」シリーズは医学の学習では必須ともいえる図書で、長大でも利用が多いものです。1位の「口腔外科学」は歯科系の図書ですが、歯学部を有する大学は19館中3館でした。医科系に比べると歯科系は図書の数自体が多くないため、特定の図書に貸出が集中したのかもかもしれません。

| 順位  | タイトル                         | 所 在       | 請求記号        |
|-----|------------------------------|-----------|-------------|
| 1   | 口腔外科学 3版 / 白砂兼光, 古郷幹彦編       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ     | 497.3  Sh85 |
| 2   | 標準生理学 7版 / 小澤静司, 福田康一郎総編集    | Ⓢ・ⓐ・ⓑ     | 491.3  H99  |
| 3   | 循環器 3版 (病気がみえる v. 2)         | 中・ⓐ・ⓑ     | 492  B99  2 |
| 4   | 呼吸器 (病気がみえる v. 4)            | 中・ⓐ・ⓑ     | 492  B99  4 |
| 5   | 標準小児科学 7版 / 内山聖, 原寿郎, 高橋孝雄編集 | Ⓢ・ⓐ・ⓑ     | 493.9  H99  |
| 6   | 標準眼科学 11版 / 木下茂, 中澤満編集       | 中・ⓐ・ⓑ     | 496  H99    |
| 7   | 病理組織の見方と鑑別診断 5版 / 松原修ほか編     | 中・ⓐ・ⓑ     | 491.6  Ma73 |
| 8   | 戸田新細菌学 改訂33版 / 吉田真一ほか編集      | 中・ⓐ・ⓑ     | 491.7  To17 |
| 9   | カラー図解人体の正常構造と機能 全10巻縮刷版      | Ⓢ・ⓐ・ⓑ     | 491  Sa29   |
| 10  | クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説      | 長崎大学に所蔵なし |             |
| 11※ | 標準整形外科学 10版 / 中村利孝ほか編集       | Ⓢ・ⓐ・ⓑ     | 494.7  H99  |

※10位の「クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説」は長大に所蔵がないため繰り上げで11位まで掲載しています。



ランキングの詳細、他の分野のランキングはWEBでも公開しています

<http://libraryloverskyushu.blog.fc2.com/blog-entry-214.html>

## 在外日本古写真調査報告 古写真データベースのグローバル化に向けて 学術情報管理班班長 下田 研一

平成24年7月18日（水）～24日（火）に、フランスのギメ東洋美術館とオランダのライデン大学図書館を訪問しました。平成24年度科研（挑戦的萌芽研究）「幕末・明治期日本古写真グローバル・メタデータ・データベース標準モデルの研究」の一環として、姫野順一館長（研究代表者）、中島恭子氏（研究協力者）及び筆者（研究協力者）の3名で、両館が所蔵する日本古写真を調査し、両館と上記データベースの共同構築に向けた協議を行いましたので、概要を紹介します。

写真は、日本の姿を欧米に伝えるメディアとして幕末に伝来し、明治になると、「日本土産アルバム」が売られるようになり、欧米に大量に輸出されました。現在、世界最大（約18,000点）の日本古写真コレクションは、パリのギメ東洋美術館にあります。

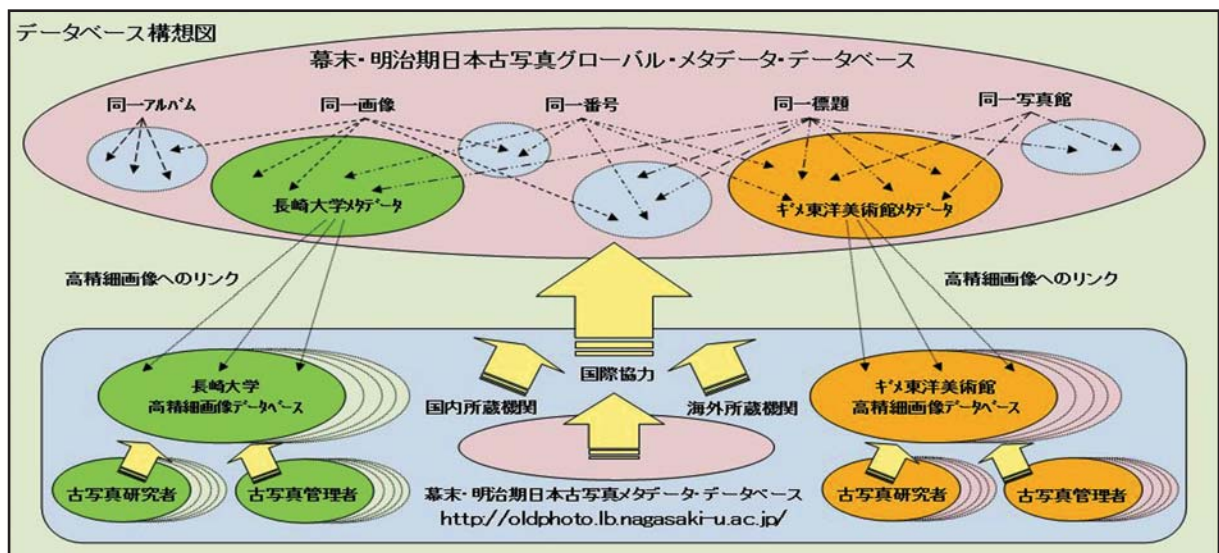
世界各地に残存する日本古写真は、海外における日本イメージの源泉となった貴重な資料ですが、日本研究の相対的地位低下もあって、各所蔵機関での整理と電子化は、さほど進んでいません。ギメ東洋美術館においても同様です。日本人にも遠くなった「幕末・明治の日本の姿」を世界規模で発掘し、保存していく方策が必要です。

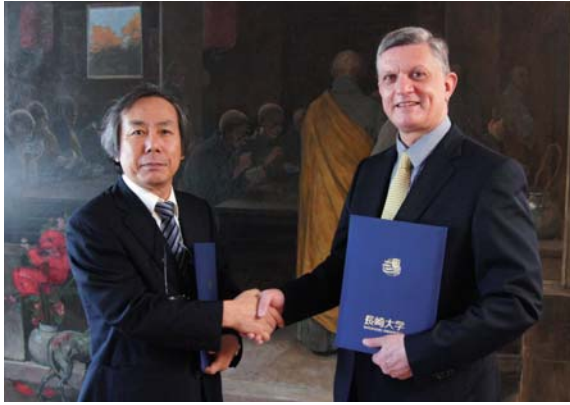


フランス国立ギメ東洋美術館

当館では、これまで培った日本古写真のコレクション構築（約7,000点）やデータベース開発のノウハウを生かし、日本古写真の世界的な拠点となる「グローバル・メタデータ・データベース」の構築に取り組んでいます。目的は次の3点にあります。

- ①世界各地に点在する日本古写真の画像及び総合目録のデータベースを提供すること。
- ②来歴が不明なことの多い日本古写真を、画像、番号、標題、アルバム、写真館等のメタデータ（写真に関する情報）要素の同一性や類似性によって相互に関連付け、その出自や系譜を明らかにすること。
- ③放置されがちな日本古写真に対する関心を喚起し、その整理や電子化を支援すること。





協定調印後の姫野館長とドウ・ベルノン館長

今回の訪問に先立ち、平成22年度科研（奨励研究）「画像、番号、標題に依拠した幕末・明治期日本古写真の書誌的同定と総合目録の可能性」では、筆者がギメ東洋美術館を訪問しました。また、平成23年度学内（大学高度化推進）経費「幕末・明治期日本古写真の国際総合目録データベース形成のための基礎的事業」では、同館写真資料室長のJ. ゲキエール氏を招聘し、学術交流協定締結に向けた協議を行いました。今回の訪問では、同館との間で日本古写真分野における学術交流協定を締結したほか、同館コレクションの全貌とその整理・保存状況を把握することができました。

もうひとつの訪問先であるライデン大学は、在外日本古写真が注目されるきっかけとなった「甦る幕末」日本巡回展（1986-1987）が企画された場所であり、元同大学のH.J. ムースハルト氏と姫野館長の間には、当館古写真



ライデン大学図書館(左)の前で

事業開始（1988）当初からの研究交流があります。ムースハルト氏は、在オランダ日本古写真を網羅的に収録したCD-ROM『日本の思い出、1857-1875』（IDC, 1996）を編集されていますが、最近はOSとの不整合により使えなくなっています。これをインターネット上で再生することは「グローバル・メタデータ・データベース」の使命のひとつです。ライデン大学図書館では、ムースハルト氏が残されたファイルを中心に調査しました。

また、今回の調査では、1874年の金星太陽面通過を長崎の金比羅山で観測したフランス隊撮影の写真アルバムを、パリ第5大学（旧薬学部）の図書館で「発見」という幸運にも恵まれました。



金比羅山の観測小屋の反射鏡と望遠鏡

上の写真は今回見つかった一枚ですが、小屋の中の望遠鏡の覗き口には、ジャンサン隊長が発明した「回転写真儀」が装着されていました。金星が太陽に接する瞬間を連続写真で捉えようと考案されたこの写真機は、エジソンやリュミエール兄弟による映画カメラの発明に道を開きました。

問題のアルバムは、1939年にフランス学士院の図書館からパリ第5大学の図書館に移されたことにより、孤立して埋没し、最近ジャンサン隊長の伝記を書かれたパリ天文台（同大学から徒歩圏内！）のF. ロネ女史の調査からも漏れてしまったようです。今回の「発見」は、同様に埋没している在外日本古写真の存在を感じさせる出来事でもありました。

## 第13回西洋古典資料保存講習会および館内研修会（資料保存実習）報告

図書情報担当 橋田 香織

2012年7月2日～4日の3日間、一橋大学社会科学古典資料センターで開催された「第13回西洋古典資料保存講習会」に参加しました。またその講習会を受けて、9月中旬に館内職員を対象とした資料保存研修会を行いましたので、併せてその内容を報告いたします。

本講習会は、同センターで毎年秋に開催されている西洋社会科学古典資料講習会の修了者を対象に、毎年10名程度の少人数形式で行われているもので、実践的な保存・修復に関する知識を、主に実習を通して習得することを目的としています。

講義では保存環境が資料に与える影響について、専門の講師陣から国内外の事例を紹介しつつお話がありました。その中で、東日本大震災被災資料修復プロジェクトの話聞くことができました。海水の浸食と泥にまみれた文書資料を懸命に救出する人々の姿は、同じ資料管理に携わる者として胸にくるものがありました。

貴重書の新規購入時、同センターで必ず行っている3つの作業（劣化調査・低温処理・保存作業）があります。実習では、そのうち劣化調査と保存作業の2つを行いました。

劣化調査とは、同センターが独自に作成した書式に、調査対象となる資料の状態を1冊ずつ記入していく作業です。古い資料は

破損や虫喰い等、問題を抱えているものが多く、この段階でチェックを怠ると、その本だけではなく収蔵する書庫全体に問題が派生する可能性があるため、この作業は大変重要視されています。

また、その調査票を元に行った保存作業では、保護ジャケット・保存箱の作成、和紙を使ったページ補修等を行いました。自館の資料を持参しての実習でしたが、日々の業務の中で1冊の資料にこれほど十分な時間をかけることができないため、新鮮な作業でした。

参加各館の資料保存に関する事例紹介や意見交換も行われました。各館の抱えている問題やその対処法については、直接話を聞く機会はなかなかなく、大変参考になるものでした。また、経験知識ともに豊富な参加者が多く、自分の勉強不足を痛感しました。

本講習会受講後に実施した館内研修会では、革装丁本への保護剤の塗布や書見台の作成等、業務に取り入れやすい内容に絞り実施しました。利用の際生じる資料への負担軽減のため、こうした資料の整備や補助材の利用は欠かせないものであり、実際に傷んだ資料の補修を行うことで、資料環境整備の重要性について改めて考える機会となりました。



書見台と支持台



館内研修会

ミュージアム IPM 支援者研修に参加して  
経済情報担当主査 宮脇 千幸

2012年7月25日～27日に九州国立博物館において開催された「ミュージアム IPM 支援者研修（基礎編）」を受講しました。

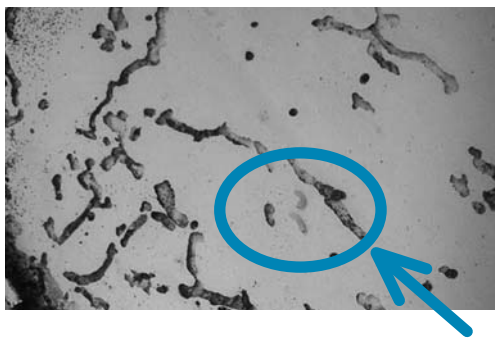
経済学部分館は多くの貴重な資料を所蔵していますが、近年、カビとムシの被害に悩まされています。貴重な資料をどうにかして後世に残したい！との思いから、ミュージアム IPM について学んできました。

IPMとは、Integrated Pest Managementの略で、化学農薬にだけ頼るのではなく総合的に管理しようというシステムで、もともと農業分野で始まりました。このIPMを博物館・美術館にも適用して、文化財を予防保存しようという取り組みがミュージアム IPMです。

研修では、九州国立博物館での取り組みを見学したり実際に体験したりしながら、IPMの基礎知識、温湿度管理の重要性等について学んできました。

「問題が起こってから対処する」のではなく、「問題を予測し、予防する」ことが大切だそうです。そのためには、現状の観察、メンテナンス、情報の収集が重要になってきます。さらに、IPMは継続することに意味があることも学びました。

下の写真のように、ムシは本を食べてしまいます。



人類の英知が蝕まれてしまうのを何とか阻止したいとの思いで、日々奮闘中です。

平成 24 年度大学図書館職員長期研修報告  
参考調査担当主査 山本 知美

去る7月2日から7月13日までの2週間、筑波大学で開催された「平成 24 年度大学図書館職員長期研修」に参加させていただいた。

この研修は、全国の国公立大学の係長クラスの図書館職員が一同に介し、最新の学術情報や図書館経営、マネジメント等の知識を講義や班別討議を通じて学ぶものである。

特に印象深かったのは、第一線で活躍されている2人の講師の方が「図書館業務の中で不要なものはILL」とおっしゃったことである。ILL（利用者の求めに応じ図書館間で文献複写や図書貸借を行うこと）は自担当の業務であるため、その言葉は私にとってかなり衝撃的であった。だが、考えてみればペーパーレス化が進む中、資料の電子化が急速に広がり、パソコンやiPad等の電子機器で文献を読んだり管理するのが当然とされる時代。現在のILLでは、依頼文献を図書館間ではデータで送受信する場合でも、利用者の手に渡す時には印刷するのが主である。「紙の文献なんか読みたくない。欲しくない。」という利用者の声を聞くのもそう遠くない未来なのかもしれない。

ILL以外にも図書館サービスには様々な課題が山積みではあるが、今後も更に時代に合わせたサービスを展開できるよう邁進していかなければならないと考える。

6ヶ月前の36名の集合写真を見ると、共に過ごした時間を思い出して自然に笑みがこぼれてくる。研修仲間とは、メーリングリストやFacebookを通じ様々な情報交換を行いながら切磋琢磨し合うことでいい刺激を受けている。今回このような研修参加の機会を与えていただいたことに感謝するとともに、私より若い世代の図書館職員にも、早くこの研修の素晴らしさを経験して欲しいと願っている。

# 電子ブックに和書117タイトルが仲間入り!



電子ブックとは、インターネット上でフルテキストを閲覧できるオンラインブックです。この度、長崎大学でご利用いただける電子ブックに和書117タイトルが追加されました。現在ご利用可能な電子ブックは、洋書24タイトル、和書528タイトルです。(2012年12月現在)

## 登録すれば、学外からのリモートアクセス(※)も可能! NetLibrary eBook



## ◆Maruzen eBook Library 50タイトル追加

＜購入タイトルの一例＞

- ・学生時代、学ばなかった君へー学びの法則ー
- ・研究費が増やせるメディア活用術
- ・理科系の英語

他

## ◆NetLibrary eBook 67タイトル追加

＜購入タイトルの一例＞

- ・岩波講座哲学1～15巻
- ・学生のための情報リテラシー
- ・自分を活かすコミュニケーション力
- ・普遍の再生

他

※リモートアクセスのご利用に関する詳細は、図書館HP [電子ブック](#)のページをご覧ください。

## 今回、新たに導入! Maruzen eBook Library



電子ブックは、学内LANに接続した端末からならば24時間ご利用可能です。学外からのリモートアクセスが可能なタイトルもあります。(事前の申請が必要です。) 書名からの検索はもちろん、全文検索も可能。著作権の範囲内で印刷することもできます。是非、研究や学習に活用して下さい。

◆電子ブックのページ:<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/ebook/> (学内限定)

\* 図書館ホームページの [資料をさがす](#) > [電子ブック](#) からご利用いただけます。



## 長崎大学の先生方が書かれた本をいただきました (平成24年3月1日 ~ 平成24年11月30日分)

### 山下 俊一 教授【医歯薬学総合研究科】

- 福島原発事故：内部被ばくの真実 / 柴田義貞編-長崎大学グローバルCOEプログラム放射線健康リスク制御国際戦略拠点，2012.3  
[中央図書館 493.195|Sh18 1554560]  
[医学分館 493.195|Sh18 2144572]  
[経済学部分館 493.195|Sh18 3173898]
- 放射線リスクコミュニケーション：健康影響を正しく理解するために / 柴田義貞編集-長崎大学グローバルCOEプログラム放射線健康リスク制御国際戦略拠点，2012.3  
[中央図書館 493.195|Sh18 1554577]  
[医学分館 493.195|Sh18 2144573]  
[経済学部分館 493.195|Sh18 3173899]

### 西久保 裕彦 教授【水産・環境科学総合研究科】

- 環境政策入門：政策実務者が書いたこれ一冊で分かる環境政策 / 盛山正仁編著；荒井真一[ほか]著-武庫川女子大学出版部，2012.4  
[中央図書館 519.1|Mo73 1553961]

### 松田 雅子 准教授【水産・環境科学総合研究科】

- 英米文学を読み継ぐ：歴史・階級・ジェンダー・エスニシティの視点から / 新英米文学会編-開文社出版，2012.3  
[中央図書館 930.4|Sh62 1554016]

### 勝俣 隆 教授【教育学部】

- 古典籍研究ガイド：王朝文学をよむために / 人間文化研究機構国文学研究資料館編-笠間書院，2012.6  
[中央図書館 910.23|Ko45 1556791]
- 古事記日本書紀に出てくる謎の神々 / 『歴史読本』編集部編-新人物往来社，2012.7  
[中央図書館 172|R25 1556792]

### 小笠原 真司 教授【言語教育研究センター】

- 龍馬と海国日本を夢見た男たち / 小笠原真司著-英光社，2012.9  
[中央図書館 210.59|O22 1556620ほか]  
[医学分館 210.59|O22 2145314ほか]  
[経済学部分館 210.59|O22 3174785ほか]

### 矢島 邦昭 教授【経済学部】

- マーケティングの理論と実際：基礎理論から参加型マーケティング構築まで / 矢島邦昭，金森剛著-晃洋書房，2012.3  
[経済学部分館 675|Y16 3173844]

### 長崎大学大学人サミット実行委員会

- 大学人サミットながさきカレッジ2011報告書 / 大学人サミットながさきカレッジ2011実行委員会編集-長崎大学，2012.3  
[中央図書館 377.13|D16 1840511]

### 男女共同参画推進センター

- おもやいキャンパス：さらなる多様性を求めて：第2回長崎大学男女共同参画推進シンポジウム-[長崎大学]，2012  
[中央図書館 367.2|N21 1840508]
- おもやいキャンパスサポート：長大モデル：活動報告書 平成23年度-長崎大学男女共同参画推進センター，2012  
[中央図書館 377.13|N21|2011 1840509]
- 長崎大学における女子大学院生の実態調査報告書-長崎大学男女共同参画推進センター，2012.2  
[中央図書館 377.9|N21 1840510]

### 長崎薬学・看護学連合コンソーシアム

- 在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育とチーム医療総合職養成の拠点形成 平成21年度-23年度最終報告書-長崎薬学・看護学連合コンソーシアム推進センター，2012  
[中央図書館 499.07|N21|2011 1840507]

## 沢山のご著作のご惠贈、 ありがとうございました

### 相川 忠臣 名誉教授(元医学分館長) 寄贈

## 出島の医学



ルイス・デ・アルメイダからシーボルト、長崎大学医学部の創立者であるポンペや彼の後任であるボードインやマンスフェルトまで、長崎を中心とした16～19世紀の日本医学史に関する研究成果。

豊富な図版が使用されており、長崎大学附属図書館で所蔵している貴重資料や古写真も多数掲載されています。

- 出島の医学 / 相川忠臣著-長崎文献社，2012.3  
[中央図書館 490.2193|A25 1553990ほか]  
[医学分館 490.2193|A25 2144388ほか]  
[経済学部分館 490.2193|A25 3173680]

## 情報スクランブル

### 冬休み長期貸出

下記貸出期間における図書の返却日を延長いたします。

対象館 中央図書館(文教キャンパス)  
経済学部分館(片淵キャンパス)

貸出期間 12月 7日(金)～ 1月 7日(月)  
返却日 1月21日(月)まで

\* 医学分館(坂本キャンパス)の資料の貸出は通常通り2週間です。



### 後期試験期間中の土・日・祝日開館時間延長

後期試験に伴い、下記期間の土・日・祝日の開館時間を **午後8時** まで延長いたします。館ごとに実施期間が異なりますので、ご注意ください。

**医学分館(坂本キャンパス)**

**1月19日～2月11日**

平日：8時30分～22時00分 / 土・日・祝日：10時00分～20時00分

**経済学部分館(片淵キャンパス)**

**1月19日～2月 3日**

平日：8時30分～22時15分 / 土・日・祝日：10時00分～20時00分

\* 中央図書館(文教キャンパス)は改修工事のため開館時間の延長は実施しません。  
平日：8時30分～20時00分 / 土・日・祝日：10時00分～17時00分

詳しくは図書館ホームページの開館カレンダーをご覧ください。

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/cal/12/cent.htm>

開館カレンダーや本日の開館時間など  
スマホや携帯からもチェックできます→



和華蘭の窓 長崎大学附属図書館報 No.117 2012年(平成24年)12月31日発行

編集責任者 長崎大学附属図書館広報WG総合責任者 学術情報部学術情報サービス課長 小川 稔

館報編集担当 山本 知美・浦 さやか・松田 綾・松村 悠子・後藤 史彦

発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14 Tel(095)819-2200(参考調査担当)

附属図書館ホームページアドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>

図書館報アドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/about/kanpo/>